

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年04月03日

計画の名称	弥富駅周辺地区											
計画の期間	令和05年度 ~ 令和09年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	弥富市											
計画の目標	多様な交通手段がアクセスし、乗り継ぎができる結節点として、だれもが効率的かつスムーズに移動できる環境づくりを推進する。 南海トラフ巨大地震や風水害などの自然災害に備え、「弥富市地域強化計画」の基本目標である「地域及び社会の重要な機能を維持する」「市民の財産及び公共施設、産業・経済活動に係る被害をできる限り軽減する」を実現するため、弥富駅周辺地区の防災性・安全性の向上と駅への交通アクセスの確保を図る。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3,792	A	3,792	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 令和5年度	中間目標値	最終目標値 令和9年度
1	電車・駅関連施設の利用しやすさの満足度の平均点を2.8から3.0点に向上させる。(市民アンケート調査による平均点) 電車・駅関連施設の利用しやすさの満足度 “電車・駅関連施設の利用しやすさ”に関するアンケート調査の平均点(満足している5点、まあ満足している4点、どちらでもない3点、あまり満足していない2点、満足していない1点とした場合の加重平均値)	2点	点	3点
2	避難路・避難場所の場所の分かりやすさ、充実度の満足度の平均点を2.4点から3.0点に向上させる。(市民アンケート調査による平均点) 避難路・避難場所の場所の分かりやすさ、充実度の満足度 “避難路・避難場所の場所の分かりやすさ、充実度”に関するアンケート調査の平均点(満足している5点、まあ満足している4点、どちらでもない3点、あまり満足していない2点、満足していない1点とした場合の加重平均値)	2点	点	3点
3	弥富駅周辺地区における津波・高潮緊急時避難場所の収容率を69.8%から72.0%に増加させる。 弥富駅周辺地区における津波・高潮緊急時避難場所の収容率(m ² /人) 地区人口に対する収容可能面積の割合で算出する。	70%	%	72%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	---------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	弥富市	直接	弥富市	-	-	都市・地域交通戦略推進 事業(弥富駅周辺地区)	自由通路 L = 90m等	弥富市						3,792	1.79	未策定	
												小計						3,792		
											合計						3,792			